

南海ビルにユニークな工事中用仮囲い

大阪の美しい景観づくりに寄与します

南海電鉄と南海グループの南海都市創造では、南海難波駅を中心に、南海ビル、南海会館、なんばCITY、スイスホテル南海大阪などから構成される『南海ターミナルビル』の再生計画を推進しています。

同計画の一つである「南海ビル美装化改修工事」は、現在のネオルネサンス風デザインの建物外壁を保存・再生し、良好な都市景観を形成することを目的として、本年 8 月から着工しており、平成 21 年秋の完成を予定しています。

そして同工事に伴い、南海ビルの北側の御堂筋に面した部分に、本年 12 月から来年 4 月までの約 5 カ月間設置する工事中用仮囲いパネルについても、南海沿線の海・山・空をイメージした背景に、南海電鉄及び泉北高速鉄道の全駅名（南海電鉄 99 駅・泉北高速鉄道 5 駅）を記載するというユニークなデザインを施し、大阪ミナミの玄関口にふさわしい景観を保ちます。さらに、仮囲いには消防と警察の標語を掲げ、安全で安心な街づくりに貢献してまいります。

詳細は下記のとおりです。

記

1. デザインを施す工事中用仮囲いについて

(1) 概要

南海ビル美装化改修工事実施のため設置する仮囲いとして、南海沿線の海・山・空をイメージした背景に、南海電鉄及び泉北高速鉄道の全駅名を記載するというユニークなデザインをその表面に施します。さらに、消防と警察の標語も掲げ、安全で安心な街づくりへの貢献を目指します。

(2) デザインのコンセプト

- ア、南海沿線の海・山・空の 3 要素を、各々のラインカラー（ ）で表現
- イ、全駅名を記載することで、全てのお客さまへのメッセージ性を表現
- ウ、駅名をランダムに配置し、遊び心を表現
- エ、遠景では、全体として仮囲いを美しく装飾するグラフィック性を表現

ラインカラーとは、主要 3 線（南海線の青、高野線の緑、空港線の紫）のイメージ色

(3) 使用パネル数

374 枚

(4) 設置範囲

南海ビル北側の御堂筋に面した部分（縦約30m、幅約85m）

うち、デザインを施す部分（縦約20m、幅約30m）

(5) 工程

11月10日頃から仮囲い設置のための足場を組み始め、組みあがった箇所から順次パネルを設置します。パネル全ての完成は12月初旬の予定で、来年4月中旬までの約5カ月間掲示する計画です。

なお、来年6月には仮囲いが設置された部分の美装化改修工事が完成し、新しいミナミの「顔」がお目見えする予定です。

2. 南海ビル美装化改修工事について

「伝統と先進」を基本的な考え方に、竣工当時（昭和7年）の装飾物の復活や外壁の美装化などを実施することで、現在の風格ある建物外壁デザインを保存・再生し、良好な都市景観を形成することを目的として、本年8月に着工しました。完成は平成21年秋を予定しています。